



日本獣医生命科学大学附属博物館が8月9日までミニ展示 「日獣大のありくい展」を開催 ―武蔵境にある木造校舎にてミナミコアリクイの全身骨格標本を公開中

日本獣医生命科学大学附属博物館(東京都武蔵野市)では8月9日(日)まで、ミニ展示「日獣大のありくい展」を開催しています。このミニ展示は、同館が所蔵する標本の中から、これまで展示されていなかったミナミコアリクイの全身骨格標本を紹介するものです。入館無料、予約不要です。

日本獣医生命科学大学附属博物館は日本の里山に暮らす野生動物に関連したものを中心に、さまざまな動物標本を収集しています。自然系展示室では主に里山の野生動物の剥製を常設展示していますが、非公開エリアには国内外のさまざまな動物の標本が眠っています。

村上春樹による新刊『夏帆―The Tale of Kaho―』が7月3日に新潮社から発売され、その第2章のタイトルが「武蔵境のありくい」であることから、「武蔵境」という場所と「アリクイ」という動物に注目が集まっています。今回のミニ展示ではこれにちなみ、武蔵境にある大学の博物館である同館にて、非公開としていた標本の中から「アリクイ」に関連したものを紹介しています。

■ミニ展示「日獣大のありくい展」

【会 期】7月20日(月・祝)～8月9日(日)

・開館日時 火曜日～土曜日 10:30～17:00(最終入館および物販は 16:30 まで)

《休館日》

・定休日: 日曜日・月曜日・祝日、年末年始、大学の定める休日

・臨時休館: 7月21日(火)・8月7日(金)

※7月20日(月・祝)・8月8日(土)・8月9日(日)はオープンキャンパスにあわせて特別開館(開館時間が通常と異なります)

※事前の告知なく開館日時や休館日、入館方法等が変更となる場合があります

※来館前に必ずHPの「来館案内」をご確認ください

【会 場】

日本獣医生命科学大学附属博物館1階 一号棟展示室(東京都武蔵野市境南町1-7-1)

【入館料】無料

【予 約】不要

※10名以上での見学を希望の場合は団体見学として別途対応。来館希望日の3週間前までに問い合わせ。

【主 催】

日本獣医生命科学大学附属博物館

【URL】

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20260717-01.html/>

▼本件に関するお問い合わせ先

日本獣医生命科学大学附属博物館

TEL: 0422-31-4151(代)

E-mail: museum@nvlu.ac.jp

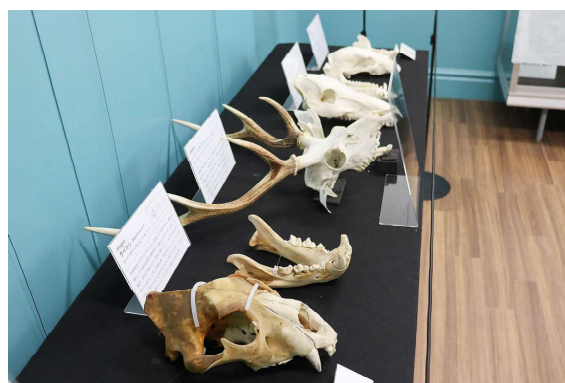
問い合わせフォーム: <https://forms.cloud.microsoft/r/hkQDw9Q7C1>:



解説パネルとミナミコアリクイの骨格標本
(オオアリクイの標本は展示していません)



ミナミコアリクイの頭蓋骨



ライオン・ニホンジカ・イノシシ・ツキノワグマの頭蓋骨
(アリクイとの比較のために展示)